



第43回東京モーターショー2013
にNAPAC会員がブース出展中
11/23～12/1・東京ビッグサイト

●会員展示ブース



11月23日(土)に一般公開が開始された「第43回東京モーターショー2013」(主催/一般社団法人日本自動車工業会、会場/東京ビッグサイト)に、NAPAC会員社がブース展示し、国内最大級の自動車関連展示会で幅広いユーザーに自社の最新製品や最新技術をアピールしています。なお、東京モーターショーの会期は12月1日(日)までです。

2年に1度の割合で開催されている東京モーターショーは、国内外の主要自動車関連メーカーが参加する国際的なイベントで、フランクフルト(ドイツ)、パリ(フランス)、ジュネーブ(スイス)、デトロイト(北米)と並び世界5大モーターショーに数えられています。

43回目を迎えた今回の東京モーターショーには、自動車ゾーンに国産乗用車メーカー8社及びレクサス(トヨタ)、並びに国産トラック・バスメーカー4社、またメルセデス・ベンツやBMW、アウディ等のドイツ車メーカーやルノー等のフランス車メーカー等、17の海外メーカーが参加しています。

また、日本の4大二輪車メーカーの他、車体メーカーや部品・機械器具メーカーが多数参加し、コンセプトモデルや

参考出品モデル、また2014年にも発売を予定しているモデル等を数多く出品しています。

NAPACからは今回、ASEA事業部から(株)イケヤフォーミュラ、藤壺技研工業(株)が出展している他、JAWA事業部からは住友ゴム工業(株)、ブリヂストンリテールジャパン(株)の親会社であるブリヂストン(株)、横浜ゴム(株)、(株)レイズが出展し、平日及び土曜日は午前10時から午後8時、日曜日は午前10時から午後6時まで精力的なPR活動に取り組んでいます。

なお、東京モーターショーの入場料は当日券が一般1500円、月～土15時以降入場可能なアフタヌーン券が一般1300円、月～土18時以降入場可能なナイター券が一般500円となっています。

※招待券等の手配は事務局では出来ません。

